

日本薬局方
吉見サンシシM

用法・用量：漢方処方調剤に用いる
効能・効果：漢方処方調剤に用いる

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本剤の使用にあたっては、漢方処方における患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2) サンシシ含有製剤の長期投与（多くは5年以上）により、大腸の色調異常、浮腫、びらん、潰瘍、狭窄を伴う腸間膜静脈硬化症があらわれるおそれがある。長期投与する場合には、定期的にCT、大腸内視鏡等の検査を行うことが望ましい。
- (3) 漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

2. 副作用

重大な副作用

腸間膜静脈硬化症：長期投与により、腸間膜静脈硬化症があらわれることがある。腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれた場合、又は便潜血陽性になった場合には投与を中止し、CT、大腸内視鏡等の検査を実施するとともに、適切な処置を行うこと。なお、腸管切除術に至った症例も報告されている。

吉見製薬株式会社
大阪市中央区船越町2丁目1番17号
TEL：06(6941)7164

TRADE MARK

登録 商標

TANYO

丹陽印

日本薬局方

吉見 サンシシM

用法及び用量
漢方処方調剤に用いる
効能又は効果
漢方処方調剤に用いる

0014931225301331

吉見製薬株式会社
大阪市中央区船越町2丁目1番17号
工場 東大阪市東石切町2丁目6-52

LOT 12345678